

SPECIFICATIONS

車名・型式	スバル・SBA-SK9			スバル・5AA-SKE	
	Touring	Premium	X-BREAK	Advance	
車 種	2.5L DOHC 直噴			2.0L DOHC 直噴+モーター(e-BOXER)	
		リニアトロニック			
		AWD(常時全輪駆動)			
■ 寸法・重量・定員					
全長×全幅(mm)	4625×1815				
全高(mm)	1715 注1		1730	1715 注1	
室内長(mm)*		2110		2100	
室内幅×室内高(mm)*	注2	1545×1270			
ホイールベース(mm)		2670			
トレッド[前/後](mm)		1565/1570			
最低地上高(mm)*		220			
車両重量(kg)	注3	1520(1550)	1530(1560)	1530(1540)	1640(1660)
乗車定員(名)		5			
車両総重量(kg)	注3	1795(1825)	1805(1835)	1805(1815)	1915(1935)
■ 性能					
最小回転半径(m)	5.4				
燃料消費率(km/L)(国土交通省審査値)◆ JC08 	14.6(14.4) 注4	14.6(14.4) 注5	14.6(14.4) 注6	18.6	
燃料消費率(km/L)(国土交通省審査値)◆ WLTC 	13.2	13.2	13.2	14.0	
	市街地モード(WLTC-L)	9.6	9.6	11.2	
	郊外モード(WLTC-M)	14.6	14.6	14.2	
	高速道路モード(WLTC-H)	16.4	16.4	16.0	
主要燃費向上対策	アイドリングストップ装置/電動/パワーステアリング/可変バルブタイミング/充電制御/自動無段変速機/ロックアップ機構付トルクコンバーター			ハイブリッドシステム	

■ ステアリング・サスペンション・ブレーキ

ステアリング歯車形式	ラック&ピニオン式
ステアリングギヤ比	13.5:1
サスペンション(前輪/後輪)*	ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架
主ブレーキ形式	2系統油圧式(倍力装置付)
ブレーキ[前/後]	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク
駐車ブレーキ形式(後2輪制動)	電気式

■ エンジン				
		FB25		FB20
型式・種類		水平対向4気筒		
		2.5L DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴		2.0L DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴
内径×行程(mm)		94.0×90.0		84.0×90.0
総排気量(cc)		2498		1995
圧縮比*		12.0		12.5
最高出力[ネット] [kW(PS)/rpm]		136(184)/5800		107(145)/6000
最大トルク[ネット] [N・m(kgf・m)/rpm]		239(24.4)/4400		188(19.2)/4000
燃料供給装置		筒内直接燃料噴射装置		
燃料タンク容量(L)		63		48
燃料種類		無鉛レギュラーガソリン		
■ モーター				
型式・種類				MA1・交流同期電動機
最高出力 [kW(PS)]				10(13.6)
最大トルク[N・m(kgf・m)]				65(6.6)
■ 動力用主電池				
種類				リチウムイオン電池
個数				32
接続方式				直列
容量(Ah)				4.8

■ トランスミッション				
変速機形式		リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段 後選1速	リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段 後選1速	
		3.600～0.512	3.600～0.512	
変速比(第1速～第7速)		[マニュアルモード時 1速3.600/2速2.323/3速1.647/4速1.241/5速0.979/6速0.746/7速0.557] 注7	[マニュアルモード時 1速3.552/2速1.892/3速1.474/4速1.228/5速1.024/6速0.852/7速0.682] 注7	
変速比(後選)		3.687	3.687	
減速比		3.700	3.900	

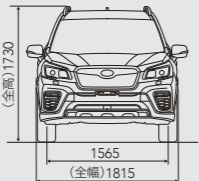
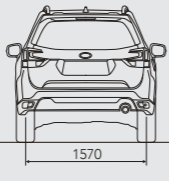
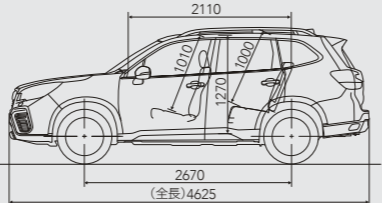
*社内測定値および社内型式名(方式名)

注1:ルーフレール装着車は+15mmとなります。
注2:大型サンルーフ装着車(Touring,Premium,Advance)は室内高が−10mmとなります。
注3:()内はメーカー装着オプションを組み合わせて装着した場合の車両重量/車両総重量の最大値です。各オプション組み合わせ装着の車両重量/車両総重量は販売店にお問い合わせください。
注4:()内はメーカー装着オプションの大型サンルーフを装着した場合の数値です。
注5:()内はメーカー装着オプションのパワーリヤゲートまたはルーフレールを装着した場合の数値です。
注6:()内はメーカー装着オプションのパワーリヤゲートを装着した場合の数値です。
注7:マニュアルモード時の各変速ポジションにおける代表的な変速比です。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。
◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。
◆燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。

■エンジンの出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

■リニアトロニック=フル電子制御自動無段変速機
■FORESTER,X-BREAK,SUBARU GLOBAL PLATFORM,EyeSight,RAB,Lineartronic,Active Torque Vectoring,エクスマード\XMODE,SI-DRIVE,BOXER,AVCS,新環境力骨構造,アクセスキー,Welcme Lighting,アイサイトロゴマーク,アイサイト+プラス,SUBARU残備設定型クレジット\安心プロテクト3ロゴマーク,Confidence in Motionは株式会社SUBARUの登録商標です。
■製造事業者 株式会社SUBARU

3面図(Premium・ルーフレール装着車) <p>単位：mm</p>			
--	---	---	--

ECOLOGY

低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りと燃費性能、低排出ガス性能を両立するための

取り組みを積極的に行っています。

○エンジンの高効率化、パワートレーンの最適化、軽量化

○SI-DRIVE等、低燃費走行へとドライバーを導く装備の搭載

燃費基準達成レベル	平成32年度燃費基準+20%達成	Advance(車両重量1660kg以上)
	平成32年度燃費基準+10%達成	Advance(車両重量1660kg未満)
	平成27年度燃費基準+5%達成	Touring、Premium、X-BREAK
排出ガス認定レベル	平成30年基準排出ガス50%低減	全車

■ 環境仕様書		フォレスター					
グレード名		Touring	Premium	X-BREAK	Advance		
車両型式		スバル・SBA-SK9			スバル・5AA-SKE		
エンジン	エンジン型式	FB25			FB20		
	総排気量(cc)	2498			1995		
	種類	2.5L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴			2.0L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴		
駆動装置	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン					
	駆動方式	AWD(常時全輪駆動)					
変速機		リニアトロニック					
車両重量(kg)		1520	1530	1530	1640		
環境性能情報	燃料消費率	JC08 	燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	14.6(14.4) 注1	14.6(14.4) 注2	14.6(14.4) 注3	18.6
			CO ₂ 排出量(g/km)	159(161) 注1	159(161) 注2	159(161) 注3	125
		WLTC 	燃費基準達成レベル	平成27年度燃費基準+5%達成			
			燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	13.2	13.2	13.2	14.0
	CO ₂ 排出量(g/km)		176	176	176	166	
	市街地モード(WLTC-L)		9.6	9.6	9.6	11.2	
	郊外モード(WLTC-M)	14.6	14.6	14.6	14.2		
	高速道路モード(WLTC-H)	16.4	16.4	16.4	16.0		
	排出ガス	適合規制	平成30年規制				
		低排出ガス車認定レベル	平成30年基準50%低減				
試験モード		WLTC					
基準値	CO(g/km)	1.15					
	NMHC(g/km)	0.05					
	NOx(g/km)	0.025					
騒音	適合規制	平成28年規制					
	加速騒音規制値(dBA)	72					
エアコン冷媒の種類(GWP値 注5)/使用量		代替フロンHFC134a(1430 注6)/425g					
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)					
環境負荷物質の削減	鉛 #1	自工会2006年目標達成(96年時点の1/10以下)					
	水銀 #2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)					
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
リサイクル	リサイクルし易い材料の使用	バンパー、インパネ、ドアトリム等にリサイクルし易い熱可塑性樹脂を多用					
	再生材の使用	一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に衣類縫製端材・故紙を再利用					
環境負荷物質使用状況等	材質表示	100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示					
	解体性を考慮した設計	リヤゲートの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示					
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等					
	水銀	全廃済み					
	六価クロム	全廃済み					
	カドミウム	全廃済み					

注1:()内はメーカー装着オプションの大型サンルーフを装着した場合の数値です。注2:()内はメーカー装着オプションのパワーリヤゲートまたはルーフレールを装着した場合の数値です。

注3:()内はメーカー装着オプションのパワーリヤゲートを装着した場合の数値です。注4:()内はメーカー装着オプションの大型サンルーフを装着した場合(車両重量1660kg以上となった場合)です。

注5:GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数) 注6:改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。

◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。

◆燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。

■自工会目標適用除外部品_#1:鉛(バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)_#2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

■CO₂排出量は燃費からの換算値です。

■ リサイクル料金表

●自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車種	リサイクル預託金				資金管理料金	合 計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	6,990円	1,900円	1,600円	130円	290円	10,910円

●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税8%が含まれた総額表示です。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格はスペアタイヤ(Advanceはタイヤ(パンク修理キット)とタイヤ交換用工具を含む価格です。●価格にはオプションは含まれておりません。●リサイクル料金、税金(消費税を除く)、保険料、登録等に伴う諸費用等は別途必要となります。●登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税が必要となります。

■写真のナンバープレートはすべて合成です。■増載のイラストはすべてイメージ図です。■内装写真の一部は撮影用カットモデルを使用しています。■撮影用の小物は商品には含まれません。■画面はすべてハモコミ合成です。また画面は実際と異なる場合があります。■実際の走行にあたっては、取扱説明書をよくお読みください。

■この仕様はお断りなく変更する場合があります。■写真はイメージで、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。

車室内VOC*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド、トルエン等の揮発性有機化合物を低減するために、車室内の部材や接着剤を見直すことで、その揮発性を抑制しました。また、厚生労働省の定めた13物質の室内濃度

指針値を下回るレベルとし、車室内の環境に配慮しました。

*VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

生産における環境負荷の低減

SUBARUは、工場から排出される廃棄物をゼロレベルにする「ゼロエミッション工場」化をすすめています。また、生産における省エネルギー化、水使用量の低減など、環境に優しいクルマづくりをすすめています。

リサイクル性の向上

リサイクル性に優れたPP材を内外装部品に積極的に使用しています。